

ジョリパットアルファ
JP - 100シリーズ
ジュラク仕上げ
施工の手引き

【初版】平成22年4月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジヨリパットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	135 ~ 180 m ² / 缶 (水希釈 50%の場合)
主 材	ジヨリパットアルファ JP-100 シリーズ 標準色 JP-100T (...数字) 特注色 JP-100 (...英字、 ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ 缶	約 15 m ² / 缶
骨 材	J F - 1	寒水石 (白竜) 1厘	(20kg 袋入	約 58 m ²)

< 主な施工道具 >

- ・ リシンガン 口径 4 ~ 6 mm (下吹きに使用)
- ・ ジュラクガン 口径 4 mm (上吹きに使用)
- ・ コンプレッサー 2 . 2 kW (3 馬力以上) (1 台使用の場合)

< 下地調整 >

下地は、モルタル金ゴテ押さえ (平滑) として下さい。

<ジュラク仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS - 500	18kg
	清 水	9 ~ 18%
塗 布 量	0.15 ~ 0.2 kg / m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地に最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	JP - 100シリーズ	20kg
	清 水	2 ~ 3%
塗 布 量	0.9 kg / m ²	
吹 圧 力	5 ~ 7 kg f / cm ² (0.51 ~ 0.71MPa)	
施工道具	リシンガン 口径 4 ~ 6mm	
	できるだけ平滑になるように吹き付ける。 凹凸が激しい場合、仕上がりが悪くなります。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って
下さい。

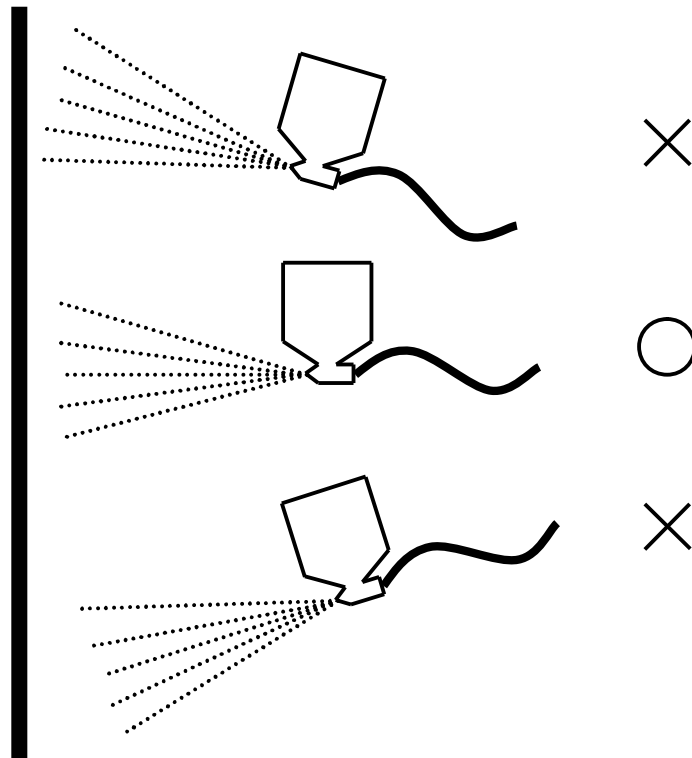
3. 主材 上吹き

配 合	JP - 100シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	15kg
	清 水	夏季 2 ~ 3%
		冬季 3 ~ 4%
塗 布 量	約0.8 kg / m ²	
吹 圧 力	6 ~ 7 kg f / cm ² (0.61 ~ 0.71MPa)	
施工道具	ジュラクガン 口径 4mm	
	寒水石が細かく散るように吹き付ける。	

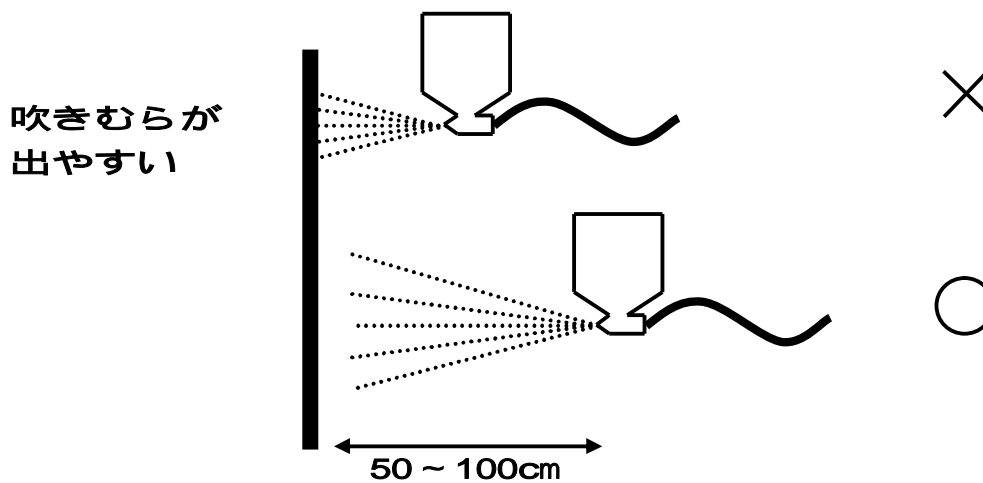
気温によってジョリパットの粘度が変わるため、水の希釈
で調整して下さい。

<吹付け仕上げのポイント>

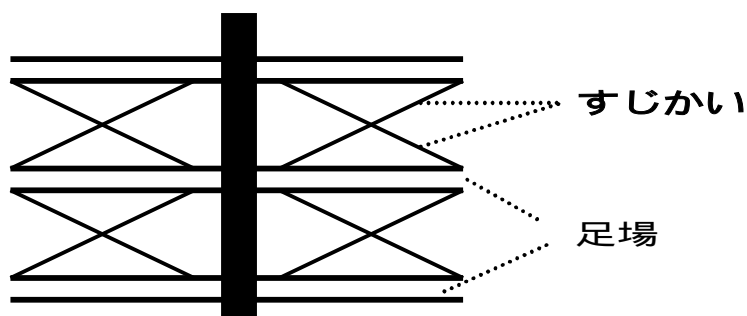
ガンを壁面にまっすぐ向ける。(斜め吹きを避ける)



ガンを壁面に近づけすぎない。



足場のすじかい部分では、吹きムラがでやすい為、特に塗布量には注意する。



- ・斜め吹きする部分が多くなる。
- ・ガンと壁面との距離がとれない。

< 施工の注意事項 >

- ・吹圧を高めに設定して吹き付ける。(吹圧が低いと粒状になり、きれいに仕上がらない)
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・寒水石のかわりに珪砂等を使用しますと、仕上がり時の色が見本板と変わります。珪砂は使用しないで下さい。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への施流は避けてください。

以 上